

片づけのアイデア帖 第9回

今回のお悩み・・・
年末の大掃除は毎年でんてこ舞い。
あちこちやりたくも中途半端になっ
てしまう。



キッチンや水回り、リビングなど年末の大掃除が大変というご家庭も少なくないのではないのでしょうか。片づけと切り離すことができない掃除のポイントをご紹介します。



特集
●高齢者に多い背椎疾患
●関節リウマチの薬物治療
●高齢期のよりよい生き方に向けて
●認知症の人との向き合い方

12月号・年末お掃除のポイント



【記事監修】
おうちスタイリスト®
米村 大子

キレイが、そのまま「暮らし」になる
OuchiStyle Sapporo
札幌のおうちスタイリスト・整理収納アドバイザー-米村大子ホームページ

年末のお掃除のポイント

やることが多い年末はやくも掃除を始めても中途半端になったり、一気に全部のこを行うのは大変です。事前に計画を立てて準備をしておくことスムーズに進められます。

- 掃除する場所を書き出しておく
- 普段はなかなかできないところ、とくに汚れが気になるところ、掃除が大変な場所を優先的に
- いつ掃除をするのか(予定日)、必要なものを書き出して、計画を立てる
- 家族で分担する(キッチンは母、リビングの天井や窓は父、洗面所は子ども、など)

道具をまとめて 事前準備を

普段使う掃除用具以外に、しつこい汚れを落とすために強めの洗剤を使うこともある年末のお掃除。いざ「やろう」となったときに、「洗剤が足りない」「道具がへたっていた」ではせっかくの気力が半減してしまうかもしれません。事前に必要な道具をチェックして準備したら、1か所にまとめておきましょう。
また掃除用具は普段からまとめて置いたり、まめに使うものであれば使う場所の近くに置いておくと使い勝手がよくなります。

計画を立てるときは「頑張り過ぎない」を意識して

お掃除の計画を立てるときに、あれもこれもと詰め込み過ぎないのがポイント。例えば、窓掃除などは年末にはやらずに夏や秋などの過ごしやすく天気の良い日にするようにすれば、窓も乾きやすくカビの繁殖を防ぐことができますし、寒い思いもせずに済みます。「今年はここをする」と決めた場所だけをするようにして、余裕のある計画を立てましょう。

お掃除計画例

場所	日付	必要なもの	担当
キッチン	12月27日	重曹、歯ブラシ、タオル	母
トイレ	12月27日	トイレ用洗剤、ブラシ、雑巾	子
風呂	12月27日	お風呂用洗剤、スポンジ、カビ用燻煙剤	父
リビング	12月28日	雑巾、バケツ、住居用洗剤、蛍光灯	父・子

掃除用具を準備しましょう
使い捨ての歯ブラシ、割りばしなど使う道具を準備して1か所にまとめておきましょう。

家の顔「玄関」

新年の来客など、人の目に触れる機会が多い玄関は家の顔です。床やたたきの部分の汚れをとってスッキリさせましょう。



特に汚れが気になるところ・普段できないところを優先しましょう
キッチンの換気扇、コンロまわり、冷蔵庫の裏や下など。しつこい油汚れはつけ置きでスッキリ。

リビングなど人が集まるどころ

天井や壁を清潔にしたり、照明を磨いて、蛍光灯を取り替えたりするだけでも明るい印象に。気分よく新年を迎えられるよう準備しましょう。

清潔にしておきたいところをきれいにしましょう。

トイレやお風呂場などいつもきれいにしておきたいところも掃除します。水気をしっかり取るのも大切なポイント。水分は汚れやカビの原因になります。

頑張り過ぎずに気持ちの良い新年を迎えましょう。



教えてくれたのは・・・
整理収納アドバイザー 米村 大子さん おうちスタイル札幌 代表/整理収納アドバイザー1級・宅地建物取引士
お片づけレッスンや終活講座、企業・個人宅での整理収納サービス、高齢者の住替えのアドバイスや整理収納サービスなどを手掛ける「おうちスタイリスト」として道内外で活躍中。
おうちスタイル札幌 執筆